

加宮實一 （幼少） 小説家。明治三十四年一月十七日岡山縣生れ、昭和六  
十一年八月二十三日歿（七〇—一六）。筆名加、加宮、櫻井皓、實一。  
大正十一年渡應義塾大學英文科卒。翌年雜誌『文藝時代』同人、昭和  
六年『今日の文學』編輯長。文藝春秋社、厚生閣書店勤務。戦後文京  
區議會議員、おいらく山荘會會長。

著譯書 『屏風物語』（大正十二年九月十五日聚芳閣）、メリメエ作  
『ロンドン』（譯、大正十二年十一月十二日春陽堂）『春陽堂譯述叢  
書』）、『三田文學選』（合著・三田文學會編、大正十二年十一月五  
日高陽社）『現代作品選集』（科學『逸話』、『科學逸話』、『科學逸話』）（昭和五年十  
一月十七日厚生閣書店）、『精銳十人傑作集』（合著、昭和六年四月  
二十日現代評論社）、『最近の文學・文章研究と國語教育』（合著・  
千葉春雄編、昭和七年十月二十日厚生閣書店）、『人情修業』（昭和  
八年七月十五日今日の文學社）、『南北極地探検記』（昭和十一年八  
月七日大日本雄辯會講談社）『世界冒險探検叢書』（、句集『吾々と吾  
夢』（木宮高与合著、昭和十九年十一月二十日白會）等。